

第2回 日本語の語法 コーパス言語学的観点から

講義の流れ

1. 言語研究の流れ 言語知識
2. 形態素解析 Chasen、MeCab、Web 茶まめ
3. 形態素解析(実習)
4. 「ながら」の語法分析 統語的結束性、動詞分類、アスペクト
5. 幾つかの事例
6. コーパス分析(実習)

1. 言語研究の流れ

コーパス言語学

- ・言語は抽象的な体系ではなく、意味を伝えるために使用され、使用法やコンテキスト、人間の認知構造で形成される
- ・実際の言語使用(language in use)を強調する

2. 形態素解析

言語分析ソフトウェア

- ・構文解析器(constituent parser) ・係り受け解析器(dependency parser) ・品詞タガー(part-of-speech tagger)
 - ・意味タガー(semantic tagger) ・レマタイザー(lemmatizer) ・形態素解析器(morphological stemmer)
2. 1. Chasen <http://chasen.naist.jp/hiki/ChaSen/>
 2. 2. MeCab <https://www.mlab.im.dendai.ac.jp/~yamada/ir/MorphologicalAnalyzer/McCab.html>
 2. 3. Web 茶まめ <http://chamame.ninjal.ac.jp/>

3. 形態素解析(実習)

4. 「～ながら」の語法分析 (近藤 2008: 86)

次郎はテレビを見ながら食事をした。

*次郎は、太郎がテレビを見ながら食事をした。 次郎は、太郎がテレビを見ているときに、食事をした。

*太郎がテレビを見ながら次郎が食事をした。 太郎がテレビを見ているときに、次郎が食事をした。

動態述語

花子は泣きながら歩いた / 太郎は音楽を聴きながら食事した

同時性を表す。付帯状況とする研究者もいる (和田 2013)

統語的主従関係

泣き(従)ながら歩いた(主) / 歩き(従)ながら泣いた(主)

音楽を聴き(従)ながら食事した(主) / 食事し(従)ながら音楽を聴いた(主)

コーパス名	略称	状態	関連サイト	備考
現代日本語書き言葉均衡コーパス 通常版	BCCWJ-NT	利用可能	関連データ配布	従来より利用していた BCCWJ のデータです。コーパスの紹介ページへのリンク
現代日本語書き言葉均衡コーパス 非 numTrans 版	BCCWJ-OT	利用可能		非 NumTrans 版 (OT) とは
日本語歴史コーパス	CHJ	利用可能		
日本語話し言葉コーパス	CSJ	利用可能		
多言語母語の日本語学習者横断コーパス	I-JAS	利用可能	関連データ配布	発話の音声ファイルや書き起こしたブレインテキストは、関連データ配布サイトからダウンロードできます。その他の資料については関連資料を参照ください。
名大会話コーパス	名大会話コーパス	利用可能		

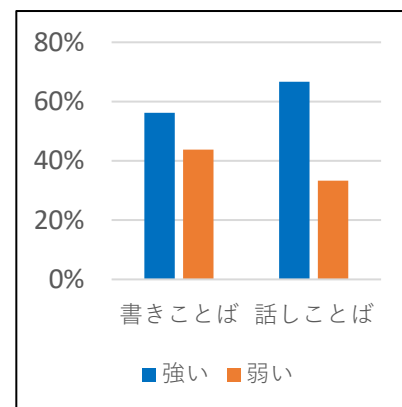
状態述語

貧しいながら、楽しく暮らした

不満がありながら、そのことを言えずにいる

彼は若いながら、しっかりした考え方をする

「貧しいながら」と「暮らした」は逆接の関係



コーパス分析 中納言（国立国語研究所）

書きことばコーパス

出版・新聞(全国紙)、雑誌(総合)、書籍(NDC)、

全期間(1970-2000)

検索対象語数:560,786 (記号・補助記号・空白を除く)

話しことばコーパス

独語(学会、模擬、朗読、再朗読)

検索対象語数:460,325 (記号・補助記号・空白を除く)

結束性	強い	弱い	計
書きことば	150	117	267
話しことば	98	49	147

ヴェンドラー (1957)の4分類

名称	意味	例
(1) 状態動詞 (state)	状態を表し、進行形をとらない。	like, live, have
(2) 活動動詞 (action)	進行形で動作の継続を表し、着点や結果や動作の限界点がない	run
(3) 到達動詞 (achievement)	ある状態が実現される瞬間的な出来事を表す	arrive, hit
(4) 達成動詞 (accomplishment)	継続的動作のによりある状態を実現する	make

・状態性～進行性 ・有界性～非有界性 ・瞬間性～継続性 ・過程性～非過程性

金田一春彦 (1950)の4分類

- (1) **状態動詞**: 状態を表す。「～ている」の形にならない。 ある (*あっている)、いる (*いっている)
- (2) **継続動詞**: ある時間内続いて行われる種類の動作、作用を表す。「～ている」の形で、「動作の進行中」を表す。
歩く～歩いている、食べる～食べている
- (3) **瞬間動詞**: 瞬間に終わってしまう動作・作用を表す。「～ている」形で動作・作用が終わり、「その結果」を表す。
開(あ)く～開いている、落ちる～落ちている
- (4) **第四種の動詞**: 形容詞のように、物事の様子、性質、形状、印象を表す。常に「～ている」形で用いられる。
そびえている、ばかげている

和田 (1998) の仮説 「ながら節」のアスペクト

継続の「ながら」・・・同時性、 パーフェクトの「ながら」・・・逆接

アスペクト: 事態の時間的展開性(内部時間)の把握の仕方。完了／未完了(継続)

逆接の「ながら」：総括

<時間的展開性の欠如>

名詞＋ながら

素朴な料理の集まりながら、味付けは全体的にマイルド。

会社役員ながらシーズン中は仕事そっちのけで毎週5日は雪山。

形容詞＋ながら

なかには短弓と呼ばれる射程は短いながら連射のできる弓を背負っている者もいた。

形容動詞＋ながら

日経平均株価は小幅ながら続伸した。

手前真ん中の小ぶりながら存在感のある水差しが、

2つのパーフェクト

山田はアメリカに行っている（状態パーフェクト）

山田は3年前にアメリカに行っている。今回で2度目だ。（動作パーフェクト）（和田 1998, 工藤 1995）

「ながら」とパーフェクトの組み合わせ

1. 主節の出来事に対しナガラ節の出来事が先行しておこる
2. ナガラ節の出来事は完成し、さらに効力をもっている

近くの席に座りながら「よくくるのか」と聞いた。瞬間動詞「座る」（金田一）が事態の継続局面を表す。（同時性）

近くの席に座りながら、挨拶もしない。瞬間動詞「座る」は事態の継続を表さない。「座る」は前に起きており、今もその効力をもっている。（逆接）（和田 1998）

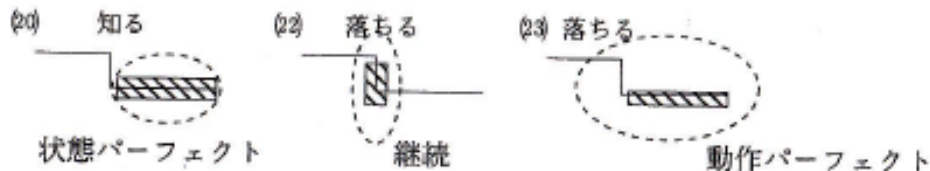
継続とパーフェクト

(20) 悪いことは知りながらうそをついてしまった。「知る」は瞬間的に動詞の意味が実現する知覚動詞
状態パーフェクトを表し、逆接になる

(22) 太郎は崖から落ちながら「死ぬかもしれない」と思った。

(23) ビルの3階から落ちながら骨折程度ですんだそうです。

(22)は「落ちる」は落ちていく過程の幅のある運動。(23)は「落ちた後の状態」だけでなく、「落ちた」という運動も視野に入れている。動作パーフェクトを表し、逆接になる。



（和田 1998：99）

逆接の「ながら」：コーパス検証

状態動詞＋ながら

同じ水戸藩でありながら、江戸育ちと水戸育ちはまるで別の人種になって、
家族の社宅がありながら単身赴任にも社宅がついているケースだろう。
樹齢二百年の古木もあるが柚に近いものとされながら 徳島のスダチとは違った香りを持つ
無口でいながら こうやることはきちんとやるんだぞなんていう理想の男像みたいなね

逆接とは認めにくい例

そういうこともありながら 試験の方はまー比較的順調に終わったかな
家の中に使われる材料にここまでこだわっているの、家にいながら森林浴ができます。
ルナローバーにはカメラが付いていて、地球にいながらまるで月面を疾走しているかのような感覚が味わえるんだよ。

非状態動詞

言述動詞

今の日銀は物価安定、信用秩序維持と言いながら、本来任務を放棄していると言わざるを得ない。
甘味屋といいながら2店ともラーメンや丼物もあるという昔風。
大関昇進確実と言われながら、最高位は関脇にとどまり、

認知動詞

どんなに難しいかということを皆さんで認識しながら これからどうしたらいいかということをみんなで知恵を出し合う
不法滞在であることを知りながら、都内の製造会社に紹介し働かせた疑い。
アメリカなど、アラスカのエスキモーには捕鯨を認めておきながら、日本の捕鯨に反対するのは納得できません。
もともとジャパゆきの日本受入れ先になりながら、女だけ受け入れて麻薬は駄目だというのは、無理な相談だよ。
これだけ厩大なパンフレットを集めながら 親父が旅行したのは、たった一度ハワイだけだぜ
他方、カナダやキューバまで足を延ばしておりながら、米国を公式訪問しようとはしなかった。
グループ中核のコクドが、実質保有しながら個人名義にしていた西武鉄道株について、

そもそも解釈が難しい例

さらに世界記録を目前にしながら、今年7月に送りバントを2度失敗した時のこと。
僕は長年東京に住みながら、日田の古い町並みと風情だけは絶対残すべきだと外野からいい続けてきた

5. 幾つかの実例

1. 「ない」＋「そう」

形容詞「ない」の語幹が「そう」に連なるときは「さ」がはいるが、助動詞「ない」の場合ははいらないのが普通であるとも言われている。

話さない（助動詞）→ 話さなそう 話がない（形容詞）→ 話がなさそう

「～ぬ」と交換できる場合は助動詞「ない」（話さぬ）、交換できない場合は形容詞「ない」（*話がぬ）。

国立国語研究所の調査(1955)

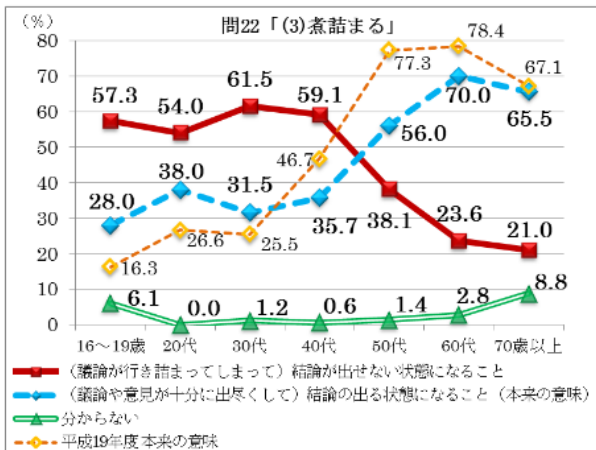
A 知らなそう B 知らなさそう 回答者 60

〔採る形〕 B 形が多数。〔理由〕 B 形 一般的 20%，本来の形 17%，言いやすい 13%，規範に合う 10%
（言いにくい 30%）

A 形 言いやすい 22%，一般的 18%，本来の形 17%，語幹がよい 13%

2. 煮詰まる

(3) 煮詰まる



に-つま・る【煮詰る】

- [1]煮えて水分がなくなる。
- [2]議論や考えなどが出つくして結論を出す段階になる。
「ようやく交渉がー・つてきた」
- [3]転じて、議論や考えなどがこれ以上発展せず、
行きづまる。「頭がー・つてアイデアが浮かばない」

『広辞苑 第6版』(2008(平20)年 岩波書店)

『平成25年度「国語に関する世論調査」の結果の概要』、文化庁、2013、20。

6. コーパス分析(実習) コーパスで調べてみましょう

1. ～が～たい / ～を～たい

(例) 水が飲みたい / 水を飲みたい 映画が観たい / 映画を観たい

2. ～が好き / ～を好き

(例) 水が好き / 水を好き 映画が好き / 映画を好き

参考文献

金田一春彦、「国語動詞の一分類」、『言語研究』15、1950、48-63

『現代日本語動詞のアスペクトとテンス』、国立国語研究所、1985

『国立国語研究所年報 7』、国立国語研究所、1957

『「ことば」シリーズ5 言葉に関する問答集2』、文化庁、1976

計量国語学会(編)、『データで学ぶ日本語学入門』、朝倉書店、2017。

近藤安月子、『日本語教師を目指す人のための日本語学入門』、研究社、2008

工藤真由美、『アスペクト・テンス体系とテキスト』、ひつじ書房、1995

工藤真由美、「現象と本質—方言の文法と標準語の文法」、『日本語文法』2.2、日本語文法学会、くろしお出版、2002、46-61

田野村忠温、服部匡他、『コーパス日本語学の新展開』、文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「代表性を有する大規模日本語書き言葉コーパスの構築:21世紀の日本語研究の基盤整備」日本語学班 JC-L-10-01、2010。

田野村忠温(編)、『講座日本語コーパス 6. コーパスと日本語学』、朝倉書店、2014。

堀川智也、「文の階層化を考えることの意味」、『日本語日本文化研究』4、大阪外大日本語講座、

松村 明、『増補 江戸語東京語の研究』、東京堂書店、1998

南不二男、『現代日本語文法の輪郭』、大修館書店、1993

山梨正明、「言語科学における記述・説明の妥当性」、『日本語文法』2.2、日本語文法学会、くろしお出版、2002、3-28

和田礼子、「逆接か同時進行かを決定するナガラ節のアスペクトについて」、『日本語教育』、97、1998、94-105

和田礼子、「コーパスを利用したナガラ文の使用分析—テとナガラの置き換えの可否を中心に—」、熊本県立大学大学院文学研究科論集 6、2013

Vendler, Z. "Verbs and times", *The Philosophical Review*, 66(2), 1957, 143-160